

せいわ



●2017年5月発行 ●年4回 [1月、5月、8月、11月]
●高岡市佐川町乙1777
●TEL:0889-22-0300 ●FAX:0889-22-1777
●清和病院広報委員会発行

基本理念

私たちは、患者さま方に良質で安全な満足感のある高度な専門医療技術の提供と、地域における救急医療、保健・福祉サービス、介護などの生活の質(QOL)の向上に寄与することを目指します。

院内研修紹介

医療安全セミナー

この度3月14日に全職員対象とした医療安全セミナー（医療KYT危険・予知・訓練）の必要性について勉強会を開きました。KYTは患者様に直接関わる病棟スタッフだけではなく、受付・カルテ管理・薬剤管理・食事の提供・清掃業務等様々な職種に関わりがあるという事を周知する為に各部署での個別セミナーも実施していただきました。医療現場では常に危険と隣り合わせであり、危険を予知しその要因を見つけ出す能力を身に付けるため日々の訓練によりKYTを浸透させることができるように今後も医療安全部会では研修企画を行っていきます。

看護師 植田 美和

H28年度 医療安全セミナー

「看護職になぜ医療安全が必要か？」

～医療KYT(危険予知訓練)～



平成29年3月14日(火)
医療安全部会

行動制限最小化委員会 勉強会

H29. 3. 2

行動制限最小化セミナー

行動制限最小化委員会は3月2日に平成28年度2回目の院内勉強会を開催しました。毎年2回開催で、1回目は精神科病棟における入院患者様の処遇に関する内容で行っており、主に隔離や身体拘束、その他の行動制限について学んでいます。2回目はその年の隔離や身体拘束の統計データから前年度との比較を行い、今後の取り組みに活かす事を目的として学んでいます。患者様の高齢化に伴い認知症患者様の割合も増加がみられ、また身体的治療を有する方も増加しています。今後に向けて精神科の治療で行動制限が必要な場面が多くなることが予測されますが、行動制限は患者様にとっては権利侵害と感じる行為であることを忘れず、尊厳や人権を守るために行動制限最小化に向けて取り組んでいきます。

看護師 田村 豊

褥瘡セミナー

褥瘡（じょくそう）は、一般的には「床ずれ」と言われます。皮膚の同じ部分に長時間自分の体重による圧迫がかかることにより血流が悪くなり、皮膚の表面積の組織が壊死（えし）したことを言います。入院される患者様には様々な褥瘡の発生要因があります。特に寝たきりの人、骨が突出している人、栄養状態が低下している人など、様々な要因が複雑に関連しあって褥瘡ができやすくなります。

褥瘡対策委員会では、院内における褥瘡発生の予防に努めること、褥瘡の危険因子を評価すること、褥瘡の早期発見および褥瘡に関する知識・意識の向上を図ることを目的に活動しています。

活動の内容として、月1回の定例委員会では、褥瘡保有・院内発生状況と経過の把握、必要なマットや治療やケア内容などを報告し、褥瘡対策に関する問題点などについて検討しています。多職種で情報を共有し、患者様に最もよい方法を実施しながら、それぞれの専門性を生かした効率的な褥瘡予防・治療に対するサービスの推進を図っています。また、年に数回院内研修を計画的に実行し、院内のスタッフ教育を行っています。

看護師 下池 勝和

平成29年度 新採用者研修会

総勢31名対象に3月24日（金）から29日（水）までの5日間、研修会を開催しました。
医療法人青雲会の基本理念を理解し、組織の一員としての心構えを持ち、責任ある行動がとれることを目的に次のようなプログラムで実施しました。

3月24日（金）		3月25日（土）		3月27日（月）		3月28日（火）		3月29日（水）			
開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師
8:30	オリエンテーション 教育師長 岩崎 和子		9:00	医療ガス研修 高松商賈(株) 高知営業所 所長 森下 敦仁		9:00	組織人の自覚と行動 (株)日本経営幹険人事 コンサルティング 部長 小畠 隆成		9:00	医療従事者としての 意識付け 接患者マナー研修 テルクリエ西日本(株) 四国支店 船井アーバン事業部 研修担当 担当部長 橋 恵利子	
8:45	理事長挨拶 理事長 近江		9:00	入職手続・ 採用時健康診断		10:00	部門別研修 各部・課長				
9:00	沿革と組織・施設の概要 土方 雅史										
10:00	医療管理部の組織 医療技術部門の組織と業務 吉川 美穂										
11:00	患者サポート部について チーム医療推進部門の 組織と業務 高木 和										
11:45	休憩		12:00	休憩		12:30	休憩		12:00	休憩	
12:00			12:00			12:30			12:00		
13:00	看護部門の組織と業務 藤田 みよこ		13:00	部門別研修 各部・課長		14:00	組織人の自覚と行動 (株)日本経営幹険人事 コンサルティング 部長 小畠 隆成		13:00	組織人の自覚と行動 (株)日本経営幹険人事 コンサルティング 部長 小畠 隆成	
14:00	在宅支援部門の組織と業務 山崎 良一										
14:45	事務部の組織と業務 事務部 係長 国弘 美香										
15:30	就業規則について 施設見学										
17:00	終了		17:00	終了		17:00	終了		17:00	終了	

研修は、近藤近江理事長より激励の挨拶から始まり、昨年、青雲会の組織再編を行い、各部長、部門長から方針や役割について説明がありました。

5日間の研修をとおして、清和病院の職員としての意識と同期の仲間であるという連帯感を得る時間になったと思います。参加者が本研修で学んだことを基盤に成長され、清和病院の提供するサービスの質が向上されることを期待しています。

(文責：研修企画課 主任 岩崎和子)



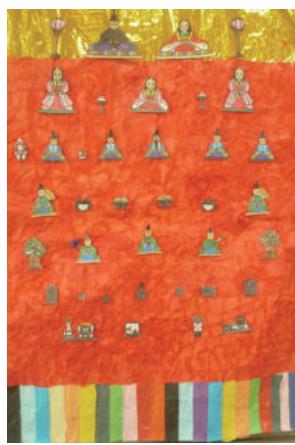
～ここに一閃あり～



認知症療養病棟である2病棟2階で取り組んでいる作業療法の活動を紹介させていただきます。認知症の方は記憶力や判断力などが低下することによって、些細なことでも混乱しやすく、不安になってしまふ事が多くあります。不安な気分が続くと落ち着いて過ごすことが出来ず、病棟内の徘徊や食欲の低下、眠れないなどの症状につながってしまい、安心した生活が送れなくなってしまいます。

そのため病棟では、体を動かす運動や、集中して行う作業を通して、気分転換につなげ心身の安定と身体機能の、能力の維持向上ができるようなレクリエーションを行っています。曜日ごとに塗り絵や計算、脳トレクイズやスポーツ、カラオケなど内容を変えて行っており、その中でちぎり絵の作業では季節に合った作品を毎月作っています。ちぎり絵は比較的簡単な作業ですが、指先を使い時に迷つたりしながらも集中して取り組みやすいので、不安な気分を紛らわすことができます。作品を見れば成果も分かりやすく、達成感や自分の役割意識を持つ事につながり、出来たと言う自信につながります。また、他者と一緒に協力して作業することから、話をしながら楽しんで行えて仲間意識も育まれます。

2月は節分の青鬼と赤鬼、3月はひな祭りの雛人形や顔出しパネルの作品を作りました。4月の作品として大きな桜のちぎり絵を制作しました。皆で作った作品は食堂の掲示板に飾って、季節感を味わって頂けるよう演出すると、病棟の雰囲気を和ませてくれています。これからも色んな活動を通して、患者様のより良い療養生活につなげていきたいと思います。



2病棟2階 作業療法士 川上友和

認知症病棟家族会

2月24日に、2病棟2階・3病棟1階合同の家族会を行いました。今回は患者様、ご家族が一緒に作業ができて、何か作品を残せたらと思い、写真フレームの飾りつけを行っていただきました。事前にダンボールで作った写真フレームに、折り紙やフェルトで作った飾りを貼り付け、またその間に、普段の病棟レクリエーションで患者様と作ったお内裏様とお雛様の顔はめパネルで、ご家族との記念写真をとりました。

作業の後は病棟で行っている「青い山脈」体操と「北国之春」体操と一緒に行いました。普段あまり体操に参加されない患者様も、ご家族に声をかけてもらいながら、楽しそうに一緒に体を動かしていました。

体操の後は茶話会で、今回はひな祭りケーキを皆さんに食べていただき、私たちスタッフも交ざってゆっくり話をさせていただきました。

最後に、出来上がった写真フレームにお内裏様とお雛様になったみなさんの写真を入れてお渡しました。出来上がったフレームや写真を見て患者様もご家族も笑顔で「よう出来たね～」「いいやんか」と大盛り上がりでした。

毎回家族会では、患者様とご家族の皆さんに、一緒に楽しい時間を過ごしていただきたいと考え企画をしております。今回もフレームの飾りつけでは、どう飾りつけるかを患者様とご家族が「これはどうやろう？」「こうしたらいいね」等相談し合い、とてもぎやかに作業をされていました。ご家族に声をかけてもらいながら作業をする事で、患者様は普段のレクリエーション以上に意欲的で、表情も一段と明るく感じます。やっぱりご家族と一緒にいる事が患者様にとって嬉しくて、そして安心できるんだなと思いました。

参加されたご家族から「こんな作業するの久しぶりで楽しかった」「（患者様と）一緒に糊付けができるよかったです」と感想をいただき、ご家族のみなさんにも楽しんで頂けたようで、とてもいい時間になりました。今後もこのように患者様・ご家族が一緒に楽しく過ごせる時間を作っていくたいと思います。

精神保健福祉士 谷内志帆



作業療法士便り ～お花見～



今年は例年よりも寒い日が続き、高知の桜の開花は3月29日と昨年よりも4日遅くなりました。ようやく薄ピンクに色つき始めた桜を見ることで、春の訪れを実感することができました。今回は、季節イベントとして、2病棟1階、2病棟4階の患者様と「お花見」へ行ったことをご紹介させていただきます。

4月4日、日高の運動公園へ花見に行ってきました。今年は暖かくお天気にも恵まれ、絶好の花見日和に出かけることができました。公園の入口の桜は咲き始めたばかりで、花数も少なかったですが、バスを降りて患者様達で遊歩道を散策していると、穏やかな日の光が気持ちよく、数日前まで寒さで中々散歩もままならなかつた日が嘘のように皆様の足取りも軽やかに心も晴れやかな気持ちになっていくようでした。休憩所に着くと、ちょうど手に届く高さに咲いた桜がお迎えてくれており、そっと桜に手を伸ばして花を愛でたり香りを楽しめられたりされる患者様の姿もみられました。

毎年花見に来ていますが、今年も「暖かくて気持ちよかつた」「桜が綺麗やつた」と明るい皆様の声が聞かれ、楽しめている気持ちが一緒に行っていて伝わってきました。病院では屋内の生活を中心となってしまい、春の訪れを感じる機会が少ないですが、こういった季節感を味わえるイベントに参加することで、患者様自身が四季の変化を思い、心に残る思い出になればと思います。

作業療法士 岡村佐穂



外来診療案内

診療科科目		月	火	水	木	金	土
外科	午前	●	●	●		●	
	午後		●				
整形外科			●				
	午前	●	●	●	●	●	●
内科	午後	●	●	●	●	●	
精神科		精神科は初診のみ予約制となります。					
	初診 午前	●	●	●	●	●	
	初診 午後	●	●	●	●	●	
	再診 午前	●	●	●	●	●	●
泌尿器科	午前	●			●		
	午後					●	
皮膚科	午前					●	
	午後		●		●		
循環器科	午前		●(1)				●(3)
	午後		●(1)		●(2)		

★診療受付時間 9:00~11:30 14:00~16:30

- (1) 診察時間は、11:00~12:00 13:00~15:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。
- (2) 診察時間は、13:00~16:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。
- (3) 診察時間は、9:00~12:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。

健康レシピ
栄養科

かつおとアボカドのタルタル仕立て



「目には青葉 山ほどときす 初がつお」江戸時代の俳人・山口素堂は、初夏の楽しみをこのように表現しています。かつおは、たたきや刺身で食べることが多いかと思いますが、今回は少しあレンジを加えた一品をご紹介します。

【栄養量】エネルギー 330kcal 蛋白質 23.6g 食塩相当量 1.3g

材料(1人分)

- かつお 80 g
- しょうゆ 小さじ1
- 玉ねぎ 10 g
- アボカド 1/2個
- マヨネーズ 大さじ1弱
- わさび 少々
- 塩・こしょう 少々
- 添え野菜 お好みで

作り方

- ①かつおを1cm角に切り、しょうゆで和える。
- ②玉ねぎをスライスし、水にさらす。
- ③アボカドを1cm角に切る。
- ④ポールにマヨネーズとわさびを合わせ、アボカドを加えて塩・こしょうで味を整える。
- ⑤①と④を型に入れ形成し、水気を切った玉ねぎを乗せる。
- ⑥お好みの野菜で彩る。

【効能】かつお

かつおは高たんぱくで、ビタミンB群が豊富です。血合の部分はビタミンやミネラルの宝庫で、レバーに匹敵すると言われています。疲労時などの体力回復におすすめです。また血液をサラサラしてくれるEPA（エイコサペンタエン酸）や、脳の働きを活性化するDHA（ドコサヘキサエン酸）を多く含み、肝機能を高める働きのあるタウリンも豊富に含まれています。

制服が変わりました♪

男性看護師の制服には清和病院カラーであるオレンジを取り入れ、

皆様に親しみやすさを感じていただけるようなデザインを選びました。

気持ちも新たに、より一層患者様に寄り添った看護が提供できるよう

努めて参りますので、どうぞよろしくお願いします。

